

神戸市視協会報



第142号 令和6年10月15日発行

一般社団法人

神戸市視覚障害者福祉協会

ご挨拶

会長 濱田明展

みなさま、夏バテなど出ていませんか？

酷暑の中にもかかわらず、第1回会員研修会「防災について考えよう」に多数のご参加をいただき、誠にありがとうございました。

そして、利用者の声を聴く会にもご参加いただき、貴重なご意見をありがとうございました。今年から実施しようと考えていたこともご意見に入っておりました。

利用者もヘルパーも、気持ちよく活動できるよう努力してまいります。少しずつですが、動きやすい季節へ向かっている気配です。

これから秋になりますと、「ジョギング&ウォーキング」「芸能大会」などのイベントが控えています。

王子競技場は来年から、工事のため使えなくなります。今の競技場で最後のジョギング&ウォーキングになります。みなさま、どうか多数のご参加をいただくようお願いいたします。

芸能大会も、今までのものに復活して行う予定です。こちらも、ご参加お願いいたします。

■令和6年度 神戸市社会福祉大会

9月3日(火)神戸文化ホールに於いて開かれました。

本会垂水支部理事 小林紀代さんが神戸市長表彰を受賞、また本会灘区支部長福田正克さんが、神戸市社会福祉協議会理事長感謝状を受賞されました。

皆さんと共に喜び、一層のご活躍を願っています。
おめでとうございます。

■日視連 弱視部会・委員総会

令和6年9月3日(火)18時30分～20時 オンライン(ズーム)

令和5年12月に日本ロービジョン学会、日本眼科学会、日本眼科医会、日本視能訓練士協会が全国の自治体に対して日常生活用具・拡大読書器の給付基準額見直しに関する要望を行ったことから、令和6年3月に日視連から全国の加盟団体に対して、要望書を提出するよう求めた。

神戸市では、既に数年前より198,000円から226,000円に基準額が上がっています。

■■■ 第65回政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会 ■■■

9月5日(木)～6日(金)

(於)ホテルモントレ大阪
会長 濱田明展

私は、6日が市視協の理事会だったため、5日の全体会議と分科会のみ出席しました。

視覚部分科会では毎年出ているような内容がほとんどでした。今までと違うことと言えばマイナ保険証の扱いについてでした。視覚障害者にとっては厄介なものです。

最近は薬局が積極的に導入しています。

薬局の方に「もうちょっと前」とか「後ろ、右、左」とか言われながら顔認証をしたあと、OKボタンは薬局の人に押しってもらう。

なんともやりきれないものです。

その他、福祉タクシーチケットの格差についても出てました。

静岡県静岡市では550円券が年間24枚、島田市では1,000円券が年間100枚給付されます。

兵庫県では、神戸市と西宮市が500円券72枚、あとの市はほとんど500円券が48枚か52枚。宝塚・伊丹等基本料金の700円券が48枚。各政令指定都市の情報交換がありました。

神戸市からは、拡大読書器の耐用年数内でも音声読み上げ読書器を申請できるよう要望を出しました。

今年はスポーツ交流会はなく、夜の懇親会では、よしもとの芸人を呼んでいました。

■防災についての再確認

この夏日本列島を襲った台風10号は、各地に大きな被害をもたらしました。

被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

また宮崎県の日向灘地震の時は、初めて南海トラフ地震臨時情報として7日間の巨大地震注意が発表されましたが、何事もなく本当に良かったですね。

しかしこの地震によって今後30年の間に発生すると言われていた南海トラフ巨大地震のリスクが、今までよりさらに高まったと言われていています。

そこで、これまで取り組んできた防災について次のことなどを今のうちにもう一度確認しておきましょう。

- ①家具などを倒れないようにするための固定について
- ②飲み水、食料品、常備薬や防災グッズなどの備蓄について
- ③屋外に避難する時、持ち出すものについて
- ④避難場所と避難経路について
- ⑤安否確認の手段・方法について

このほかにも気づいたことがあれば確認しておきましょう。

ところで突然災害に襲われた時、最も大事なことは、とにかくあせらず、あわてず、落ち着いて、てきぱきと避難行動をすることです。

そのためには普段から、防災に関する新しい情報や正しい知識を学び、地域の避難訓練にも積極的に参加したり、また実際に災害が起こった時、自分の住んでいる地域、周辺の被害状況が、どのようになるかいろいろ想像し、それに応じた避難方法を決めておきましょう。備えあれば憂いなしですよ。

本部事業の報告

期 間【令和6年7月1日～9月末まで】

■第49回点字競技会

7月12日(金) 参加者14人(会員11人 点字教室3人)
(於) 総合福祉センター1・2研

優 勝 会員の部 岡崎明美(垂水区)
点字教室の部 岡本恵美子

■第1回会員研修会

8月 2日(金) 参加者 27人(於)総合福祉センター一会議室AB
講 師：株式会社 神防社
兵庫県防災士理事 久保 功 様
テーマ：「防災についてみんなで考えよう」

阪神・淡路大震災から2025年1月で丸30年を迎えます。震災をきっかけに被災者からの声を聴き、たくさんの防災用具が開発され発売されました。

今回は防災士の久保先生にどうすれば身を守ることができるのか、またどのような防災用品を所持しておくとういのかなどきめ細かくお話していただき、そのあと実際に簡易テントの中に入ってみたり、防災食の試食などを体験しました。

テントの中は思っていたより広く感じました。防災食のご飯もおいしかったです。

災害は喉元過ぎたときにやって来るということで、今年は全国で災害がたくさん起きているので、改めて防災意識を高めておくよい企画でした。

■利用者の声を聴く会

8月23日(金) 参加者19人 (於) 中山記念会館 大会議室

■用具購買所研修会

9月20日(金) 参加者 14人

(於) 総合福祉センター 第1会議室

講師 社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会
神戸市立点字図書館 東 秀樹 様

センスプレーヤーをさわってみて、コンパクトで多彩な機能がついていて感動しました。

しかし使いこなせるにはかなり勉強しないといけないと感じました。

それでもスマホなどをセンスプレーヤーのテンキーを使用して動かせるというのは画期的なことだと思います。

各部の報告

老人部

部長 今泉勝次

8月23日(金) 福祉大会(元気アップ)

野鳥の話とアマチュア落語(帯の會による伍人はなしの

会の落語3席) 参加者 会員15人ガイドヘルパーさん数名

(於) 中山記念会館 大会議室

野鳥の話では、毎年5月に野鳥観察会でお世話になっている松岡さんから、鳥の声を聴かせていただきました。

落語は私には知らないものもありましたが、相撲場風景は聞き覚えがありました。

3人ともアマチュアとは思えないぐらい上手だった。

9月26日(木) 日帰り研修 サントリー 山崎蒸留所見学と

マイカップヌードル作り体験

参加者40人 (内会員21人)

青年部

部長 佐々木文孝

7月12日(金) 第4回 ヨガ教室

参加者 11人 (於) 総合福祉センター 体育室

7月19日(金) 第1回 IT研修会(아이폰教室)

参加者 7人 講師 足利先生 ほか5人
(於) 総合福祉センター会議室C

日頃 아이폰を使用していてわからないことなどを、マン
ツーマン形式で指導を受けた。

9月15日(日)~16日(月・祝)

第70回全国視覚障害青年研修大会 参加者4人 付添 3人
(於)大阪市

9月20日(金) 第5回 ヨガ教室

参加者 13人 (於)総合福祉センター 体育室

女性部

部長 折野八千代

9月4日(水)~5日(木) 第70回全国視覚障害女性研修大会
(中国・四国ブロック香川大会)

香川県民ホール レクザムホール、JRホテルクレメント高松で
開催されました。

全国代表者会議の中で宮崎県の加盟により59団体全部の加盟と
なった報告がありました。

各ブロックからの提出議題(要望)は、生活をする中での変化する
要望が目立ちました。

- ・セルフレジにおいて有人レジを置いてほしい。
- ・タッチパネルを使いやすくしてほしい。
- ・銀行の窓口がなくなる中でATMの音声の改善。
- ・スマートフォンでなければ使えなくなる状況の中からくる問題
などが出されました。

午後の研修会①では6ブロックの代表が「私の日常生活の一工夫」
というテーマについて生き方などが発表されました。

意見交換では人との関わりの中で、自分から声を出していかないと
まわりの理解が深まらないという声もいろいろありました。

研修会②では講演がありました。

若い時期に障害者(車椅子)の生活となり、生きてきたことをたどり
ながら、夢に向かっていく姿を話されました。

また、この方は、就労支援と居宅介護を開設されているそうです。
こうして研修会は終了しました。

スポーツ部

部長 岡崎明美

7月21日(日) 第1回近ブrosスポーツ部委員会・研修会
研修会では社交ダンスの体験をした。参加者2人
(於)奈良県

9月27日(金) S T T練習会 参加者4人
(於)総合福祉センター体育室

文化部

部長 小林紀代

8月30日(金) 女性4人の音楽グループの事業は
台風10号接近のため延期になりました。

あはき部

部長 高江洲康昭

7月25日(木) 神戸市福祉鍼灸マッサージ師協議会 総会
出席者 市視協 2人
(於)総合福祉センター会議室C

7月26日(金) 兵庫視覚障害者の生活と権利を守る会
出席者 市視協 2人
テーマ 「医療治療について」
講師 梅木茂樹 様
(於)総合福祉センター 会議室A

各区の報告

(灘 区)

9月13日(金) 灘視協 文化部 カラオケ交流会
参加者11人(内会員7人) (於)ジャンボカラオケ

(兵庫区)

7月31日(水) 被爆ピアノと届ける平和のチャリティーコンサート
「重なる祈りつながる声」 参加者7人
(於)神戸文化中ホール

9月27日(金)落語 名人寄席 参加者10人
(於)松方ホール

(長田区)

9月13日(金) 敬老マッサージ奉仕 施術者4人 利用者16人
(於)細田地域福祉センター

(垂水区)

8月26日(月) 基礎から学ぶ料理教室 参加者8人
(於)垂水区文化センター 料理教室
今回のチャレンジレシピ 「夏野菜ゴロゴロ
チキンカレー」

9月13日(金) 敬老治療奉仕 参加術者 10人 受療者17人
(於)本多聞地域福祉センター
例年から比べ受療者は少なかった。

他団体の事業報告

7月13日(土) 市身連 ふれあいボウリング大会
市視協参加者4人 (於)神戸六甲ボウル

7月26日(金) 第10回兵庫県視覚障害者囲碁大会
第72回兵庫県視覚障害者将棋大会
第42回兵庫県視覚障害者オセロ大会

市視協参加者7人

オセロ大会全盲の部で、長田区 石田大輝さんが
優勝されました。

(於)兵庫県視覚障害者福祉協会

今後の予定

気象警報が発令された場合は事業の中止、もしくは延期にします。

10月の予定はすでに終了しているものも含め記載しています。

期 間【令和6年10月1日～令和7年1月末まで】

10月25日(金)第27回ジョギング&ウォーキング大会
受付 9時30分 (於)王子スタジアム

11月 1日(金) 第61回芸能大会 受付 13時
(於)中山記念会館1階 大会議室

11月15日(金) 日視連近ブロ第2回委員会 (於)兵庫県

11月22日(金)第16回 UD映画祭「体操しようよ」
(於)神戸市医師会館 4階大ホール
開演：13時30分(受付：13時)

草刈正雄主演のハートフルコメディー。
ラジオ体操のマドンナ親衛隊やご近所さんとの関わりを通じ、これまで知らなかった世界を知っていく。
副音声は、檀鼓太郎さんによる生の音声ガイドです。
鑑賞をご希望のかたは、お電話でお申し込みください。
申込先：078-371-6245(先着順)

11月28日(木) 上半期監査会 午前 (於)総合福祉センター2研

12月 6日(金) 第4回理事会 午前 (於)総合福祉センター2研
令和7年

1月17日(金) 予算委員会・各部日程調整会議 午後
(於)総合福祉センター会議室A

■各部事業

青年部

部長 佐々木文孝

10月11日(金) 第6回ヨガ教室 10時
(於)総合福祉センター体育室

10月18日(金) 野外研修(バーベキュー)
(於)しあわせの村 あおぞらキャンプ場

11月 8日(金) 第7回ヨガ教室 10時
(於)総合福祉センター体育室

11月22日(金) 第2回IT研修会(아이폰教室) 10時
(於)総合福祉センター1・2研

11月29日(金) ます釣り教室 (於)有馬ます池公園

12月13日(金) 第8回ヨガ教室 10時
(於) 総合福祉センター体育室

12月14日(土)~15日(日)
第41回近畿ブロック青年交流研修会
及び第2回日視連近畿ブロック協議会青年部委員会
(於)滋賀県

女性部

部長 折野八千代

12月19日(木) 女性合唱団 開演 14時から
(於)兵庫みなとがわホール

女性部以外の方もご参加ください。

詳しくは女性部長、もしくは各区女性部長にお尋ねください。

スポーツ部

部長 岡崎明美

10月11日(金) STT練習会 午後 (於) 総合福祉センター体育室

11月 8日(金) STT練習会 午後 (於) 総合福祉センター体育室

11月10日(日) 第25回兵庫県グランドソフトボール
選手権大会 (於)魚住北公園 多目的広場

12月 8日(日) 第61回 近畿視覚障害者卓球大会 (於)京都府
令和7年

1月31日(金) 新スポーツ体験 午後
(於)総合福祉センター 体育室

文化部

部長 小林紀代

12月 7日(土)~8日(日) 日視連 音楽部協議会の演奏会
(於)岐阜県

12月20日(金) 女性グループによる音楽会
ベルクラ sisters(ベルクラシスターズ)
受付13時30分 開演14時
(於)中山記念会館1階 大会議室

楽しい音楽を聞いて、みんなで歌って、寒さを吹き飛ばしましょう。
たくさんの皆様のご参加をお待ちいたしております。

あはき部

部長 高江洲康昭

11月15日(金) 廃鍼回収

■各区事業

(灘 区)

**12月 5日(木) 歳末助け合い事業 かまぼこ作り体験
(於)てっちゃん工房**

令和7年

1月10日(金) 会員新年懇親会 12時～ 会場未定

(兵庫区)

歳末共同募金事業 内容未定

(北 区)

令和7年

1月10日(金) 新年会 (於)しあわせの村

(長田区)

**11月14日(木) 露の団姫 落語と法話 14時～
(於)ふたば学舎**

**11月29日(金) 長田老人部 食事会 12時～
(於)新開地 大カ**

令和7年

1月10日(金) 長田支部 新年会

(垂水区)

基礎から学ぶ料理教室 日にちは未定

**11月21日(木) 支部日帰り研修 箕面温泉スパガーデン
(ランチバイキング食事体験)
大阪ライトハウス見学予定 おおぞら号を
利用します。**

(西 区)

11月 8日(金) ふれあい交流会 (於)ラ コリーナ近江八幡

令和7年

1月10日(金) 新年懇親会

他団体の事業

12月 7日(土) 第44回近畿ブロック福祉大会
第26回近畿ブロック身体障害者相談員研修会
(於)総合福祉センター 第5会議室

令和7年

1月26日(日) 市身連 福祉大会 (於)ピフレホール

お知らせ

■神戸市選挙管理委員会より

神戸市では次の選挙より、選挙の投票用紙記名補助具と投票支援カードが設置されます。

「投票支援カード」は

- ・投票用紙に代筆してほしい
- ・投票所の中を誘導してほしい
- ・点字で投票したい
- ・候補者名などを代読してほしい
- ・耳が聴こえないので筆談してほしい

など、入口で受けたい支援をカードにチェックを入れて渡します。

「投票用紙記名補助具」は、サインガイドのような黒いプラスチックの板を2枚重ねたものに投票用紙を差し込みます。

記名枠に窓があいているので枠内に書くことができます。

弱視のかたは書きやすくなります。

■横断歩道の規格

現在横断歩道は、白線の幅45センチ・アスファルトの部分45センチの等間隔です。

7月に変更があり、白線45センチ・アスファルト90センチの間隔で白線の部分が少なくなります。

経費の削減のためですが、視覚障害者が見にくくなるという意見がでたことから、音響付き信号やエスコートゾーンのある横断歩道から工事を進めるそうです。

■視覚障害者の大事な記念日

次の日付は視覚障害者にとって忘れてはいけない大事な記念日ですよ。さて、何の記念日でしょうか。

①3月18日 ②10月15日 ③11月1日 ④12月3日

答えはお知らせの最後に載せています。

ところで拡大読書器や音声読書器などの普及が進むにつれ点字を使う人がだんだん少なくなっているようです。

しかし、点字の持つ情報保障の重要性はなんら変わることはありませんよ。

そこで点字を視覚障害者の重要な表現方法の文字として、広く社会に認知してもらうためにも、点字法や点字促進法などの法律実現が必要かもしれませんね。

現在我が国の選挙は、点字で投票することが認められているように、日常のあらゆる手続きの署名なども点字が認められるようになったらありがたいけどね。

ひょっとしたら、将来そのような時代がやってくるかもしれませんよ。そのためにも点字が苦手だと諦めている方、今のうちに勉強しておきましょう。

■日本ライトハウス展 全国ロービジョンフェア 2024

入場無料・申込不要

日 時 12月6日(金)11時～16時 (初日は11時から)
12月7日(土)10時～16時

会 場 大阪天満橋OMMビル 2階 Cホール

(大阪メトロ谷町線「天満橋駅」北改札口
または、京阪本線「天満橋駅」東改札口から徒歩3分)

■輝け 市視協の歌

- 1 北にそびえる 六甲の山
緑あふれる 風の中
震災も越え 肩組み合って
みんなで開こう 未来の扉
輝け 輝け 我らが神戸 神戸市視協
- 2 南に広がる 瀬戸内の
寄する波間に 夢が飛ぶ
明石大橋 虹の架け橋
みんなで渡ろう 手を取り合って
輝け 輝け 我らが神戸 神戸市視協
- 3 弾む足音 こぼれる笑顔
胸に膨らむ 希望の光
助け合おうよ 励まし合おうよ
みんなで歌おう 強い絆で
輝け 輝け 我らが神戸 神戸市視協
輝け 輝け 我らが神戸 神戸市視協

*輝け市視協のCDを差しあげます。ご希望の方は事務所まで。

■市視協事務所は、12月28日(土)～令和7年1月5日(日)まで
冬季休暇となります。

視覚障害者の大事な記念日の回答

- ①点字ブロックの日 ②国際白い杖の日 ③点字の日
④視覚障害者 ガイドヘルパーの日

会員の移動

入会者 井上佐知子 (垂水区)

ことわざ玉手箱(12)

「読書百遍意自ずから通ず」(どくしょひゃっぺんいおのずからつうず)
初めはむずかしくてわからない書物も、辛抱して何度も繰り返し
返して読んでいると、おのずと理解できるようになる。

ところで秋の楽しみ方にもいろいろあるけど、読書の秋も
またええもんやで。

でもわたいは食欲の秋でっせ。なんぼ本を読んでもおなか
いっぱいにはなりまへんがな。なに言うとなや。いろんな本を
読むということは、知識と教養が身について心が豊かになり、
どんなむずかしい本でも、このことわざのように、何べんも
繰り返し読んでいるとだんだん内容がわかってきて読書が益々
楽しくなるということやがな。

なるほど。そう言えばこないだ点字の本をさわって読んで
みたけどちんぷんかんぷん。まるでにきびをさわっているよう
で何にもわからへんので、何回も繰り返しさわっていたらだん
だんわかってきましたで。わたいは点字を知らんから読まれへ
んということがね。

そんな事ではあかんがな。それやったらまず点字教室に行つて読み書きを覚えてからでないと、百遍どころか一遍も読まれへんがな。

【編集後記】

広報部長 福田正克

皆さんこんにちは。

秋風がひんやりとして気持ちいいなあ。散歩でもしてくるか。ちょっと待ちいな。着てる服ボロボロで汚れてるがな。田んぼのかかしとまちがえられるで。ちゃんと洗濯してるんかい。ええ、2回やってまっせ。日に2回もするの？
いいや春と秋やがな。なんやまるで彼岸みたいやな。

さて市視協では、後期も楽しいイベントをいろいろ用意しています。どんどん参加していい思い出をつくってくださいね。

これから徐々に寒くなっていきます。コロナやインフルエンザには気をつけてよ。

ところで今年は甲子園球場が誕生してから100年というおめでたい記念の年です。

これまで多くの高校球児やプロ野球選手たちの熱い戦いによる感動のドラマがぎっしりつまっている歴史ある甲子園球場。

「今シーズンもあと僅かやけど最後にシリーズ日本一を決めて笑顔でばんざいするのは黄色いチームやで。」「なに、黄色いチームはどこや。」「阪神やがな。」「ああそれは半信半疑やな。」
これからも広報部へのご支援、ご協力をよろしくお願いします。

神戸市視協会報 第142号

発行日 令和6年10月15日
発行者 一般社団法人 神戸市視覚障害者福祉協会
会 長 濱田明展
編集者 広報部長 福田正克
発行所 〒650-0016 神戸市中央区橘通3丁目4-1
(市立総合福祉センター内)

TEL (078) 371-6245
(078) 579-7151(事業所)
H.P. <https://kobe-sisikyo.eek.jp>



盲人のための
国際シンボルマーク